

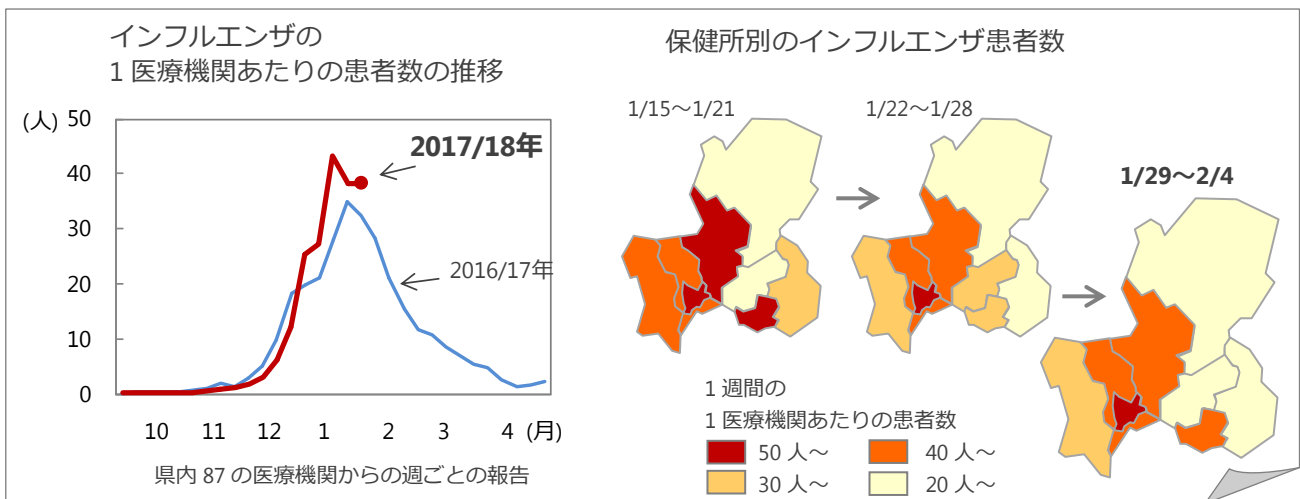
# ぎふ感染症かわら版

平成 30 年 2 月 8 日 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）



## 県内でインフルエンザの流行が続いています！

1月12日に県内にインフルエンザ警報が発令されていますが、2月初めの現在も、県内のインフルエンザ患者数は多い状態が続いています。引き続き、学校や職場、家庭内で予防対策を徹底しましょう。



インフルエンザは、感染している人の咳やくしゃみのしぶきによる**飛沫感染**や、ウイルスの付いた手指などを介した**接触感染**によってうつります。予防のためには、手洗いや咳エチケットなど、一人ひとりの心がけが大切です。



### かからないために

- 外出後は**手洗い**を徹底する  
アルコール製剤による消毒も効果があります
- **栄養と睡眠**を十分にとる
- 部屋の中は**適度な湿度**を保つ
- なるべく**人ごみ**を避け、  
やむを得ず外出する場合は**マスク**を着ける



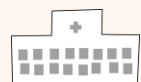
### ほかの人にうつさないために

- 熱や咳などの症状がでたら**早めに受診**する
- インフルエンザと診断されたら**安静にして休養**する
- 咳が出るときは**マスク**を着用し、**咳エチケット**を守る



### 重症になりやすい方

高齢の方、妊娠中の方、小さいお子さん、  
呼吸器や心臓などに持病のある方などは、早めの受診を心がけましょう



保育所や幼稚園、高齢者施設など、希望される施設に対して「ぎふ感染症かわら版」のメール配信もおこなっています。  
くわしくは岐阜県感染症情報センターホームページをご覧ください。

岐阜県感染症情報センター

